



## 2022年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年11月9日

上場会社名 株式会社ブロードリーフ 上場取引所 東  
 コード番号 3673 URL https://www.broadleaf.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大山 堅司  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 山中 健一 TEL 03-5781-3100  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年12月期第3四半期の連結業績（2022年1月1日～2022年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第3四半期	10,067	△33.7	△1,863	—	△1,914	—	△1,438	—	△1,433	—	△1,376	—
2021年12月期第3四半期	15,181	△2.3	2,342	△18.2	2,340	△16.9	1,501	△19.5	1,500	△19.6	1,566	△10.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年12月期第3四半期	△16.23	△16.23
2021年12月期第3四半期	17.07	16.78

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年12月期第3四半期	33,463	24,565	24,539	73.3
2021年12月期	34,476	26,114	26,114	75.7

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期	—	4.00	—	4.70	8.70
2022年12月期	—	0.00	—		
2022年12月期（予想）				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,300	△35.6	△3,200	—	△3,400	—	△2,700	—	△30.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年12月期3Q	97,896,800株	2021年12月期	97,896,800株
② 期末自己株式数	2022年12月期3Q	9,507,349株	2021年12月期	9,901,018株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年12月期3Q	88,272,106株	2021年12月期3Q	87,873,220株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2022年11月9日（水）に機関投資家・アナリスト向けにテレフォン・カンファレンス形式で説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年1月1日～2022年9月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による制限が段階的に解除され、経済社会活動の正常化が進みました。一方で、物価上昇、供給面での制約、円安進行、金融資本市場の変動等の影響を背景とする景気の下振れリスクに注視を要する状況となっています。

このような社会情勢のなか、行政手続きのデジタル化促進なども背景となり、企業によるDX（デジタルトランスフォーメーション）を通じた経営改革への取り組みは加速しています。当社グループのお客様の多くが属する国内モビリティ産業においても、業務処理のデジタル化や働き方のリモート化などの運営面だけでなく、事業の拡大や創出の側面においてもDXの取り組みが活発化しています。

当社グループは企業理念である「感謝と喜び」の心を根本として、お客様の事業継続や事業創造に貢献するための活動を続けるとともに、中期経営計画（2022-2028）で掲げた2つの重点施策である「クラウドの浸透」と「サービスの拡張」に注力しております。当第3四半期連結累計期間においては、改正電子帳簿保存法に対応したクラウドサービスの提供や、トータルマネジメントシステムへと進化したクラウドソフトウェア『.cシリーズ』の提供も積極化し、お客様の事業全体のDXを支援しました。また、SALES GO株式会社との資本業務提携のほか、富士通株式会社とのAI分野における共同開発の実施など、『Broadleaf Cloud Platform』を起点とするサービスメニューの拡張を推進しました。このような状況のなか、『.cシリーズ』は新規のお客様への販売を中心に順調に進捗したほか、その他のソフトウェアやサポートサービス等の付帯サービスにつきましても好調に推移しました。さらに、営業活動の効率化などによるコスト削減をおこないました。

以上のように、複数年分一括型から月額サブスク型の売上計上への移行が順調に進んだことにより、当第3四半期連結累計期間（2022年1月1日～9月30日）においては、売上収益は100億67百万円（前年同期比33.7%減）となりました。営業損失は18億63百万円（前年同期は営業利益23億42百万円）、税引前四半期損失は19億14百万円（前年同期は税引前四半期利益23億40百万円）となり、親会社の所有者に帰属する四半期損失は14億33百万円（前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期利益15億円）となりました。

当社グループはITサービス事業の単一セグメントですが、サービス区分別の売上内訳は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区 分	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年9月30日）	前年同期比（増減率）
クラウドサービス	1,302	1,767	35.7%
パッケージシステム	13,879	8,300	△40.2%
合 計	15,181	10,067	△33.7%

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 財政状態の分析

## （資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて10億13百万円減少し、334億63百万円となりました。流動資産は21億64百万円減少の62億40百万円、非流動資産は11億51百万円増加の272億23百万円となりました。流動資産の減少の主な要因は、営業債権及びその他の債権16億76百万円、現金及び現金同等物3億69百万円の減少があったことによるものであります。非流動資産の増加の主な要因は、有形固定資産1億49百万円の減少があったものの、無形資産9億48百万円、繰延税金資産3億43百万円の増加があったことによるものであります。

## （負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて5億37百万円増加し、88億98百万円となりました。流動負債は7億22百万円増加の82億34百万円、非流動負債は1億85百万円減少の6億64百万円となりました。流動負債の増加の主な要因は、営業債務及びその他の債務9億22百万円、未払法人所得税3億92百万円の減少があったものの、短期有利子負債21億88百万円の増加があったことによるものであります。非流動負債の減少の主な要因は、繰延税金負債1億16百万円、長期有利子負債79百万円の減少があったことによるものであります。

## (資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末に比べて15億49百万円減少し、245億65百万円となりました。資本の減少の主な要因は、利益剰余金18億39百万円の減少があったことによるものであります。

## ② キャッシュ・フローの分析

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて3億69百万円減少し、31億53百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、6億44百万円（前年同期比54.4%減）となりました。この主な要因は、税引前四半期損失19億14百万円、営業債務及びその他の債務の減少額9億20百万円、法人所得税等の支払額3億94百万円があったものの、減価償却費及び償却費19億77百万円、営業債権及びその他の債権の減少額17億53百万円、株式報酬費用2億2百万円があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、21億73百万円（前年同期比6.7%減）となりました。この主な要因は、無形資産の取得による支出22億36百万円があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、11億57百万円（前年同期比62.7%増）となりました。この主な要因は、リース負債の返済による支出6億46百万円、配当金の支払額4億14百万円があったものの、短期借入金の純増額21億98百万円があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、中期経営計画（2022-2028）の取り組みを推進し、様々なクラウドサービスの提供を通じた事業拡大を進め、「SaaSのリーディングカンパニー」「オンリーワンのプラットフォームカンパニー」になることを目指してまいります。

2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）の連結業績予想につきましては、2022年8月9日に公表しました予想から上方修正しております。主力商材であるクラウドソフトウェアをはじめとした月額サブスクリプション型サービスの需要が見込めることや、パッケージソフトウェアの販売も順調に推移していることに加え、営業活動費の継続的な削減を考慮し、連結業績予想を売上収益、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益ともに修正いたしました。詳細につきましては、2022年11月9日付「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,522,045	3,153,173
営業債権及びその他の債権	4,293,360	2,616,864
棚卸資産	208,050	126,389
その他の金融資産	85,000	—
その他の流動資産	296,069	343,701
流動資産合計	8,404,523	6,240,128
非流動資産		
有形固定資産	1,273,532	1,124,138
のれん	11,802,504	11,804,504
無形資産	10,548,334	11,495,848
持分法で会計処理されている投資	93,490	80,486
その他の金融資産	1,241,649	1,344,214
その他の非流動資産	238,413	157,018
繰延税金資産	873,530	1,216,691
非流動資産合計	26,071,452	27,222,898
資産合計	34,475,975	33,463,026
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,567,899	2,646,362
契約負債	354,403	489,422
短期有利子負債	2,480,024	4,668,314
未払法人所得税	405,660	13,624
その他の流動負債	704,310	416,231
流動負債合計	7,512,295	8,233,954
非流動負債		
長期有利子負債	337,721	259,072
退職給付に係る負債	208,906	221,818
引当金	143,903	142,148
繰延税金負債	115,830	—
その他の非流動負債	43,235	41,414
非流動負債合計	849,596	664,451
負債合計	8,361,891	8,898,405
資本		
資本金	7,147,905	7,147,905
資本剰余金	7,291,792	7,366,133
自己株式	△3,285,446	△3,167,193
利益剰余金	14,488,974	12,649,732
その他の資本の構成要素	470,859	542,822
親会社の所有者に帰属する持分合計	26,114,084	24,539,399
非支配持分	—	25,222
資本合計	26,114,084	24,564,621
負債及び資本合計	34,475,975	33,463,026

## (2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	15,180,678	10,066,831
売上原価	△4,309,411	△3,902,263
売上総利益	10,871,267	6,164,569
販売費及び一般管理費	△8,555,879	△8,057,569
その他の営業収益	34,424	36,396
その他の営業費用	△7,403	△6,455
営業利益又は営業損失 (△)	2,342,409	△1,863,060
金融収益	41,971	31,787
金融費用	△38,061	△79,343
持分法による投資損失	△6,302	△3,280
税引前四半期利益又は税引前四半期損失 (△)	2,340,018	△1,913,897
法人所得税	△838,735	475,426
四半期利益又は四半期損失 (△)	1,501,283	△1,438,471
四半期利益又は四半期損失 (△) の帰属		
親会社の所有者	1,499,854	△1,432,693
非支配持分	1,429	△5,778
四半期利益又は四半期損失 (△)	1,501,283	△1,438,471
1株当たり四半期利益又は1株当たり四半期損失 (△)		
基本的1株当たり四半期利益又は基本的1株当たり 四半期損失 (△) (円)	17.07	△16.23
希薄化後1株当たり四半期利益又は希薄化後1株当 たり四半期損失 (△) (円)	16.78	△16.23

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益又は四半期損失 (△)	1,501,283	△1,438,471
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する資本性金融資産の公正価値の純変動	66,225	58,513
純損益に振替えられることのない項目合計	66,225	58,513
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,902	△2,913
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する 持分	521	2,565
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する 持分の組替調整額	—	4,486
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	△1,381	4,138
税引後その他の包括利益合計	64,844	62,651
四半期包括利益	1,566,128	△1,375,820
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,564,698	△1,370,042
非支配持分	1,429	△5,778
四半期包括利益	1,566,128	△1,375,820

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	譲渡制限付株式
2021年1月1日残高	7,147,905	7,215,824	△3,403,618	13,265,826	724,241	△14,000
四半期利益	—	—	—	1,499,854	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	1,499,854	—	—
自己株式の処分	—	105,560	118,172	—	△171,167	△56,000
配当	—	—	—	△930,035	—	—
株式報酬取引	—	—	—	7,794	153,794	42,000
支配継続子会社に対する持分変動	—	△29,592	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	75,968	118,172	△922,242	△17,373	△14,000
2021年9月30日残高	7,147,905	7,291,792	△3,285,446	13,843,439	706,868	△28,000

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	合計			
2021年1月1日残高	△47,026	△289,136	374,078	24,600,015	2,451	24,602,466
四半期利益	—	—	—	1,499,854	1,429	1,501,283
その他の包括利益	△1,381	66,225	64,844	64,844	—	64,844
四半期包括利益合計	△1,381	66,225	64,844	1,564,698	1,429	1,566,128
自己株式の処分	—	—	△227,167	△3,434	—	△3,434
配当	—	—	—	△930,035	—	△930,035
株式報酬取引	—	—	195,794	203,588	—	203,588
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	△29,592	△3,880	△33,472
所有者との取引額合計	—	—	△31,373	△759,474	△3,880	△763,354
2021年9月30日残高	△48,408	△222,911	407,550	25,405,240	—	25,405,240

当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	譲渡制限付株式
2022年1月1日残高	7,147,905	7,291,792	△3,285,446	14,488,974	772,216	△14,000
四半期損失 (△)	—	—	—	△1,432,693	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	△1,432,693	—	—
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△14	—	—	—
自己株式の処分	—	74,341	118,267	—	△141,056	△51,552
配当	—	—	—	△413,579	—	—
株式報酬取引	—	—	—	7,031	162,144	39,776
所有者との取引額合計	—	74,341	118,253	△406,548	21,088	△11,776
2022年9月30日残高	7,147,905	7,366,133	△3,167,193	12,649,732	793,304	△25,776

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	合計			
2022年1月1日残高	△48,370	△238,987	470,859	26,114,084	—	26,114,084
四半期損失 (△)	—	—	—	△1,432,693	△5,778	△1,438,471
その他の包括利益	4,138	58,513	62,651	62,651	—	62,651
四半期包括利益合計	4,138	58,513	62,651	△1,370,042	△5,778	△1,375,820
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	—	—	31,000	31,000
自己株式の取得	—	—	—	△14	—	△14
自己株式の処分	—	—	△192,608	—	—	—
配当	—	—	—	△413,579	—	△413,579
株式報酬取引	—	—	201,920	208,951	—	208,951
所有者との取引額合計	—	—	9,312	△204,643	31,000	△173,643
2022年9月30日残高	△44,233	△180,474	542,822	24,539,399	25,222	24,564,621

## (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は税引前四半期損失 (△)	2,340,018	△1,913,897
減価償却費及び償却費	1,694,753	1,977,450
株式報酬費用	192,358	201,920
金融収益及び金融費用 (△は益)	405	47,556
持分法による投資損益 (△は益)	6,302	3,280
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△684,639	1,752,790
棚卸資産の増減額 (△は増加)	197,477	81,709
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△144,805	△920,114
前払費用の増減額 (△は増加)	△85,114	△35,072
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△50,924	47,083
未払従業員賞与の増減額 (△は減少)	△280,518	△257,271
契約負債の増減額 (△は減少)	△224,456	135,019
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△211,958	△7,269
その他	6,199	△67,111
小計	2,755,098	1,046,075
利息の受取額	4,281	1,136
配当金の受取額	2,033	2,130
利息の支払額	△8,641	△10,984
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,339,431	△394,343
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,413,340	644,013
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,746	△12,097
有形固定資産の売却による収入	—	15,429
無形資産の取得による支出	△2,461,573	△2,235,589
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△5,000
貸付けによる支出	△600	△15,900
貸付金の回収による収入	156,026	66,480
敷金及び保証金の差入による支出	△12,995	△506
敷金及び保証金の回収による収入	9,548	1,131
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	—	14,831
その他	11,338	△2,228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,329,002	△2,173,449

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,401,000	2,197,500
リース負債の返済による支出	△670,358	△645,872
配当金の支払額	△930,035	△413,579
非支配持分からの払込による収入	—	31,000
自己株式の取得による支出	—	△14
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△33,472	—
コミットメントライン関連費用	△56,263	△12,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	710,871	1,156,537
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	1,693	4,028
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△203,098	△368,871
現金及び現金同等物の期首残高	3,232,409	3,522,045
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,029,310	3,153,173

（6）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社グループはITサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。